

平成 29 年度

事業概要



佐賀県食肉衛生検査所

〒846-0024 佐賀県多久市南多久町大字下多久4127

電話 0952(76)2611

FAX 0952(71)2008

E-mail: shokunikukensa@pref.saga.lg.jp

はじめに

本年6月、「食品衛生法等の一部を改正する法律」が公布されました。この改正のうち、HACCPによる衛生管理の制度化は、フードチェーン全体を通じた食品の安全性のさらなる向上を図る観点から、食品の製造・加工、調理、販売等を行う全ての食品等事業者を対象としています。事業者自らが使用する原材料や製造方法等に応じて計画を作成し、管理を行うこととされており、と畜場、食鳥処理場についてもHACCPに基づく衛生管理の制度化が規定されました。

今回の改正に先立ち、平成26年4月、と畜場法施行規則及び食鳥処理法施行規則の一部改正により、と畜業者等や食鳥処理業者の講ずべき衛生措置の基準について、HACCPを用いて衛生管理を行う場合の基準が規定されました。当所においても、それらの事業者に対しHACCPに関する情報の提供や一般衛生管理の監視指導をはじめ、相談業務や衛生講習会を行うなどHACCPの導入・運用に向けた支援を行ってきました。今後も引き続きHACCPに基づく衛生管理が定着するよう支援を行ってまいります。

また、HACCPによる衛生管理は、我が国から輸出される食品に必要な要件とされるなど今や国際標準となっています。そのような状況の中、平成26年に閣議決定された日本再興戦略において、2020年までに農林水産物・食品の輸出額を1兆円とする目標が掲げられ、牛肉等についても、国を挙げた輸出拡大が図られています。佐賀県においても、高度な衛生管理が可能で輸出にも対応できる食肉処理施設の再整備計画を進めており、と畜業者に対する衛生教育や輸出認定施設等の先進地視察をはじめ、職員のさらなる知識や技術の研鑽を積んでいるところです。

当所では、と畜場法及び食鳥処理法に基づく業務のほかに、食品衛生監視指導計画に基づき、残留有害物質のモニタリング検査や微生物汚染状況調査、関連施設の衛生監視指導を行うことにより食肉・食鳥肉の安全性確保に努めています。

今後も、関係機関と連携を図りながら、安全で安心な食肉・食鳥肉を提供するためにより一層業務の推進に取り組んでいきたいと考えております。

ここに平成29年度の事業概要を取りまとめましたので、ご高覧いただければ幸いです。

平成30年8月

佐賀県食肉衛生検査所長 江頭 泰子

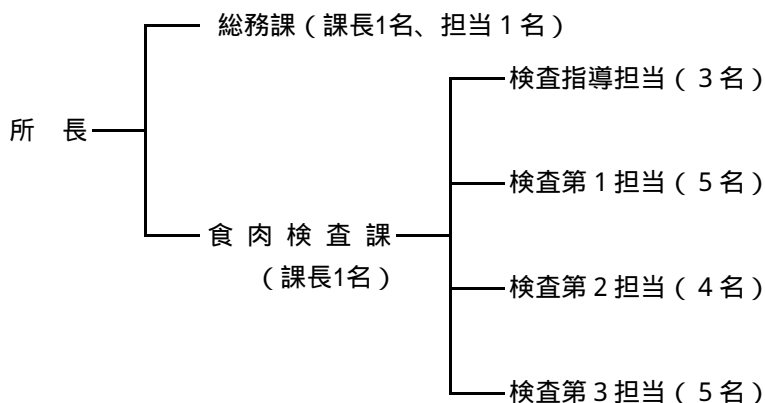
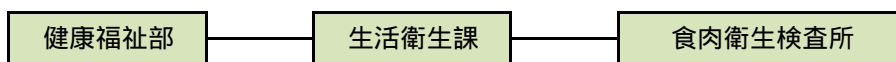
目 次

第1章	検査所の概要	
1	組織及び業務内容	1
2	施設	4
3	備品	6
4	手数料	7
5	県内のと畜場	8
6	と畜検査フロー	9
第2章	検査事業	
1	検査事業の概要	10
2	検査統計	12
(1)	と畜検査頭数の推移	12
(2)	と畜検査頭数の内訳	14
(3)	検査結果に基づく措置状況	16
(4)	病畜の検査状況(県計頭数)	25
(5)	BSEスクリーニング検査結果	27
(6)	精密検査	28
第3章	食鳥肉衛生指導事業	
1	県内食鳥処理場位置図	30
2	事業概要	31
(1)	立入検査状況	31
(2)	収去検査状況	31
(3)	拭き取り検査状況	31
(4)	食鳥検査及び確認状況	32
第4章	調査研究事業	
1	調査・研究・報告の概要	34
	(学会等発表)	
	牛の延髄の腫瘍	35
2	研修・会議等参加状況	36
第5章	その他の事業	
1	佐賀大学との調査研究	37
2	食肉に関する衛生教育及び施設研修等	37
3	と畜検査結果のフィードバック	37
4	研究機関等への協力	38

第1章 検査所の概要

1 組織及び業務内容

(1) 組織（平成30年6月30日現在）



職員の構成 平成30年6月30日現在

区分	事務職員	技術職員(獣)	計
所長		1	1
総務課	2		2
食肉検査課		18	18
計	2	19	21

(2) 業務内容

ア) と畜場法に基づき、食用に供する目的で搬入された獣畜について食肉の安全性を確保するため、生体検査・解体検査・BSE検査及び精密検査を行う。

イ) と畜検査の結果、食用として不適と判断された場合、とさつ・解体の禁止、廃棄等の行政措置を行う。

ウ) と畜場及び食鳥処理場における施設の衛生確保を図るため、施設設備の清掃・消毒、そ族・昆虫の駆除、排水処理、廃棄物処理等について監視指導を行う。

エ) と畜場及び食鳥処理場における食肉の安全確保を図るため、監視・指導・検査を行い、病原菌に汚染され、又は汚染されるおそれのある場合、公衆衛生上の必要な措置を講ずる。

オ) 食肉衛生に関する情報の収集管理、調査・研究、知識の普及啓発及びと畜検査の技術の研鑽を行う。

カ) 食品衛生法に基づき、と畜場及び食肉処理場における食肉・食鳥肉の収去検査を行う。

佐賀県食肉衛生検査所設置条例（抄）

第1条 と畜場法（昭和28年法律第114号）に基づくと畜の検査及びと畜場の衛生、食鳥処理の事業の規制及び食鳥検査に関する法律（平成2年法律第70号）に基づくと食鳥処理場の衛生並びに食品衛生法（昭和22年法律第233号）に基づくと畜場内又は食鳥処理場内における食品衛生に関する事務を分掌させるため、食肉衛生検査所を設置する。

第2条 食肉衛生検査所の名称、位置及び所管区域は、次のとおりとする。

名 称	位 置	所管区域
佐賀県食肉衛生検査所	多久市	佐賀県全域

佐賀県食肉衛生検査所管理規則（抄）

（組織）

第2条 検査所に次の課を置く。

総務課

食肉検査課

（分掌事務）

第4条 各課の分掌事務は、次のとおりとする。

総務課

- 1 公印の管守に関する事。
- 2 職員の服務に関する事。
- 3 文書の收受、発送及び保存に関する事。
- 4 庶務に関する事。
- 5 会計事務に関する事。
- 6 所管事務の総合調整に関する事。
- 7 その他他課の所掌に属しない事項に関する事。

食肉検査課

- 1 と畜検査に関する事。
- 2 と畜検査及び食鳥検査に基づく措置に関する事。
- 3 と畜場及び食鳥処理場並びにと畜衛生及び食鳥処理衛生に関する事。
- 4 と畜場内及び食鳥処理場内における食肉衛生に関する監視、指導、検査及び措置に関する事。
- 5 動物由来感染症（動物から人間へ感染する疾病をいう。）の調査研究に関する事。
- 6 食肉衛生に係る情報の収集管理に関する事。
- 7 食肉衛生に係る知識の普及啓蒙に関する事。
- 8 食肉衛生検査の技術指導及び研修に関する事。

(所長の専決事項)

第 8 条 所長は、次に掲げる事項について専決処理することができる。

- 9 と畜場法 (昭和 2 8 年法律第 1 1 4 号) 第 1 7 条第 1 項及び佐賀県と畜場に関する条例 (平成 15 年佐賀県条例第 17 号) 第 3 条の 3 第 1 項の規定による報告の徴収及び立入検査に関すること。
- 10 食鳥処理の事業の規制及び食鳥検査に関する法律 (平成 2 年法律第 7 0 号。以下「法」という。) に基づく届出及び報告 (法第 2 1 条に規定する指定検査機関 (以下「指定検査機関」という。) に関するものを除く。) の受理に関すること。
- 11 法に基づき立入検査、監督及び指導 (指定検査機関に関するものを除く。) に関すること。
- 12 と畜場内及び食鳥処理場内における食品衛生法 (昭和 2 2 年法律第 2 3 3 号) 第 2 8 条第 1 項の規定による報告の徴収及び立入検査に関すること。

と畜場法及び佐賀県と畜場に関する条例施行規則 (抄)

(事務の委任)

第 7 条 佐賀県食肉衛生検査所長に、次に掲げる事務を委任する。

- 1 法〔と畜場法〕第 1 3 条第 1 項第 1 号の規定による届出の受理に関すること。
- 2 法第 1 3 条第 3 項の規定による指示に関すること。
- 3 法第 1 4 条の規定による検査に関すること。
- 4 法第 1 6 条の規定による措置に関すること。
- 5 政令〔と畜場法施行令〕第 4 条第 2 号の規定による許可に関すること。
- 6 政令第 5 条第 1 項第 1 号から第 3 号までの規定による許可に関すること。

食品衛生法及び佐賀県食品衛生条例施行規則 (抄)

(委任)

第 1 6 条 と畜場又は食鳥処理場内において法〔食品衛生法〕第 6 条、第 9 条、第 1 0 条及び第

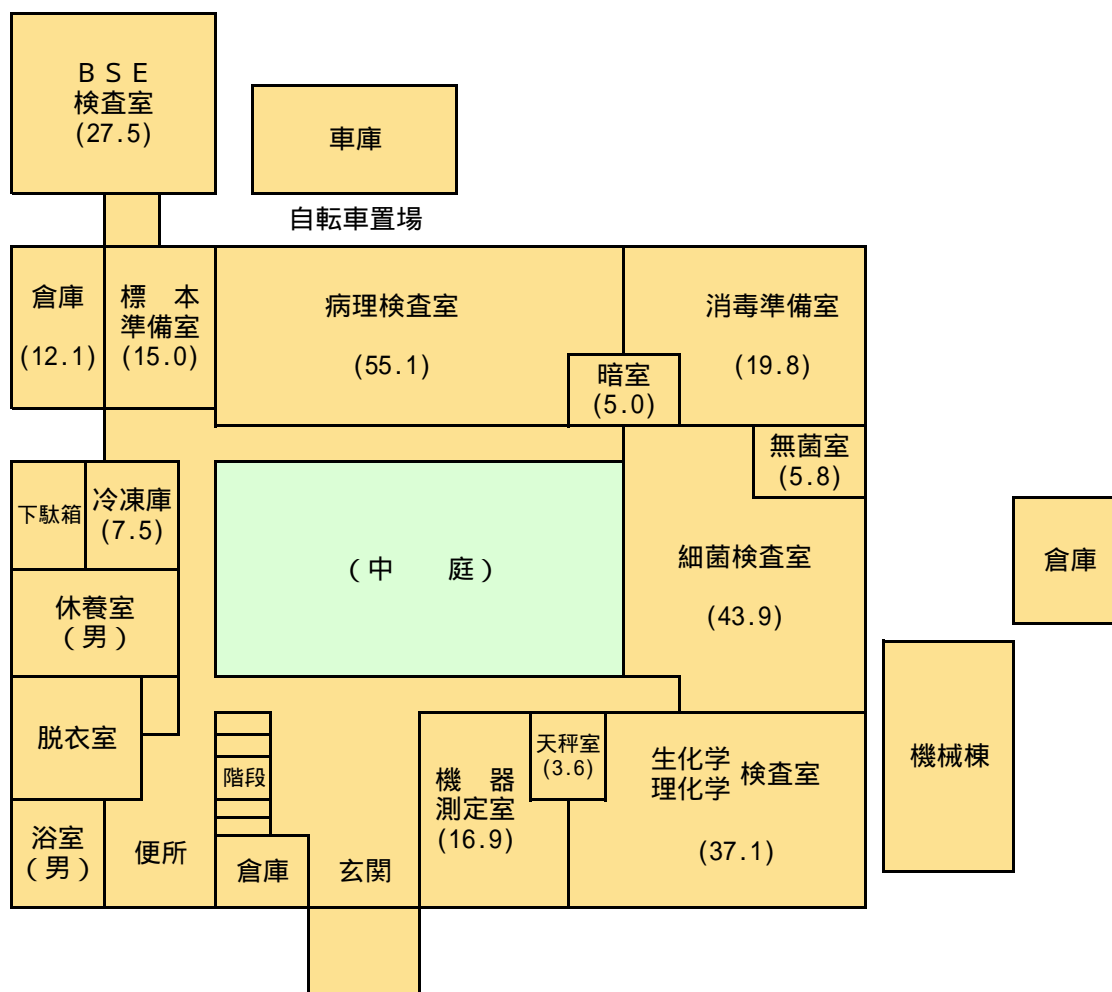
- 1 1 条第 2 項の規定に違反した場合における法第 5 4 条の規定による処置命令に関する事務は、佐賀県食肉衛生検査所長に委任する。

2 施 設

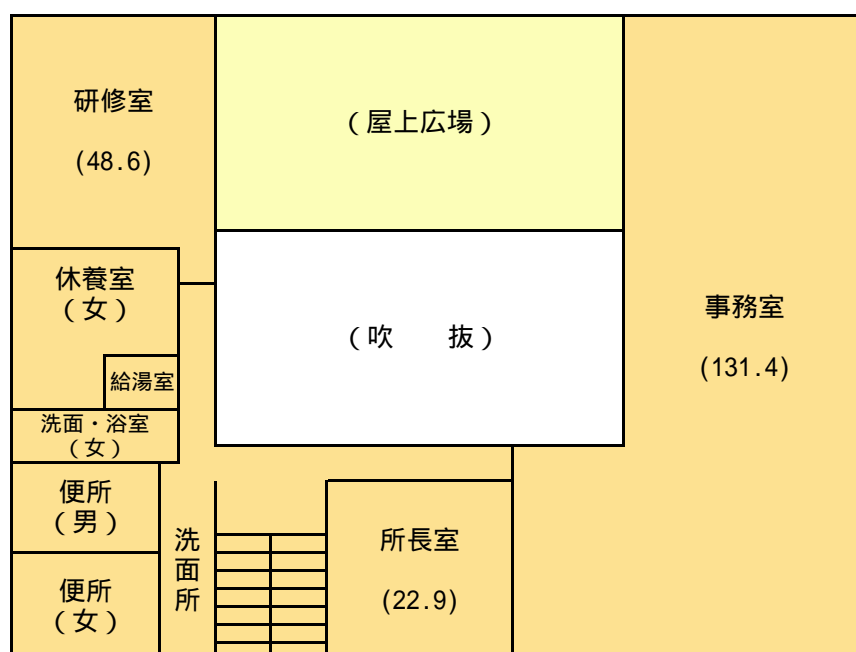
(ア) 所在地	多久市南多久町大字下多久4 1 2 7
(イ) 敷地面積	958.32㎡
(ウ) 建 物	本 館 鉄筋コンクリート 2階建 669.56㎡
	1階 383.33㎡
	2階 286.23㎡
	車 庫 鉄骨スレート造 平屋 22.04㎡
	機械室 鉄筋コンクリート 平屋 24.00㎡
	倉 庫 プレハブ物置 6.25㎡
	合計面積 721.85㎡
	建築面積 423.48㎡
(エ) 工 期	起工 昭和55年 8月 5日
	竣工 昭和56年 1月31日
(オ) 総事業費	143,530千円
	設計監理委託 3,850千円 (昭和53年度、55年度)
	建築工事費 104,526千円 (昭和55年度、56年度)
	初度調度費その他 35,154千円 (昭和53年度、55年度)
(カ) その後の主な増改築等	
	事務所増築工事 (平成3年度、4年度)
	建築工事費 10,300千円
	倉庫増築工事 (平成4年度)
	建築工事費 2,360千円
	プレハブ倉庫新築工事 (平成11年度)
	建築工事費 283千円
	B S E 検査室増築工事 (平成14年度)
	設計監理委託 578千円
	建築工事費 7,770千円
	受変電設備、空調設備改修工事 (平成19年度)
	設計監理委託 1,029千円
	受変電設備等改修工事 10,332千円
	空調設備改修工事 6,265千円
	女子休養室改修工事 (平成24年度)
	建築工事費 1,250千円
	外壁改修工事 (平成25年度)
	設計監理委託 777千円
	建築工事費 9,341千円
	構内電話設備更新工事 (平成27年度)
	建築工事費 518千円

平 面 図

1 階



2 階



() 書きは室面積 (単位: m²)

3 備 品

主要検査機器

(単位：円)

品 名	数	規 格	製作社名	購入金額	購入年月日	設置場所
顕微鏡	1	K - H 2 2 0 0	(株)ハイトロン	1,648,000	H 7.11.27	病 理 検 査 室
安全キャビネット	1	MHE-130AJ	サ ン ヨ ー	1,481,550	H13.10.15	B S E 検 査 室
ドラフトチャンバー	1	DF-11AK型-1200	ダ ル ト ン	1,638,000	H15. 3.26	B S E 検 査 室
ドラフトチャンバー	1	TQ-600-2型	ダ ル ト ン	2,131,500	H18. 1.24	理 化 学 検 査 室
ドラフトチャンバー	1	TQ-610-2T型	ダ ル ト ン	3,091,200	H20. 3. 7	病 理 検 査 室
安全キャビネット	1	VH-1300BH-2A2	(株)日本医科 器 械 製 作 所	1,470,000	H23. 6. 7	細 菌 検 査 室
リアルタイムPCR 増幅装置	1	C F D - 3120 J 1	バイオラッド (株)	1,596,000	H24. 4.18	細 菌 検 査 室
超低温フリーザー	1	M D F - U 3 3 V	パナソニックヘル スケア(株)	1,596,000	H25.11.21	細 菌 検 査 室
高速大容量冷却遠心機	1	7000	久保田商事(株)	2,467,500	H26. 2.28	理 化 学 検 査 室
密封式自動固定包埋装 置	1	ティッシュ・テック V I P - 6	サクラファイン テックジャパン (株)	4,987,500	H26. 3.11	病 理 検 査 室
システム生物顕微鏡 (撮影装置付)	1	顕微鏡 顕微鏡用 デジタルカメラ	オリンパス(株)	3,893,400	H26. 3.20	細 菌 検 査 室
微量高速冷却遠心機	1	M X - 3 0 7	(株)トミー精工	1,112,400	H26. 9.18	B S E 検 査 室
ミクロトーム	1	R E M - 7 1 0 ・ S B	大和光機工業 (株)	1,080,000	H26.10.28	病 理 検 査 室
高速液体クロマトグラ フシステム	1	Agilent 1 2 6 0 Infinity	アジレント・テ クノロジー(株)	8,640,000	H28.2.12	理 化 学 検 査 室
臨床化学分析装置	1	スポットケム EZ SP-4430	アークレイ(株)	1,074,600	H28.5.19	理 化 学 検 査 室
顕微鏡画像撮影装置	1	O L Y M P U S D P 7 3	オリンパス(株)	1,749,600	H28.8.25	病 理 検 査 室
パラフィン包埋ブロッ ク作成装置	1	ティッシュ・テック TEC 5	サクラ精機(株)	1,674,000	H28.9.9	病 理 検 査 室
凍結組織切片作成装置	1	ポラーB、ヒスト テックPIN- 6 0 0	サクラファイン テックジャパン (株)	1,165,500	H29. 7.20	病 理 検 査 室
生物顕微鏡	1	BX53LED-44	オリンパス(株)	1,744,200	H29.10. 4	病 理 検 査 室

4 手 数 料

(1) と畜検査手数料

H30.6.30 現在 (円/頭)

畜 種	手 数 料	
	時 間 内	時 間 外
牛	660	1,300
馬	660	1,300
豚	330	660
めん羊・山羊	220	440

(2) 事務手数料(と畜検査実施証明等)

1件 350円

(参考) 佐賀県食肉センターの使用料及び解体料

H30.6.30 現在 (円/頭)、消費税別

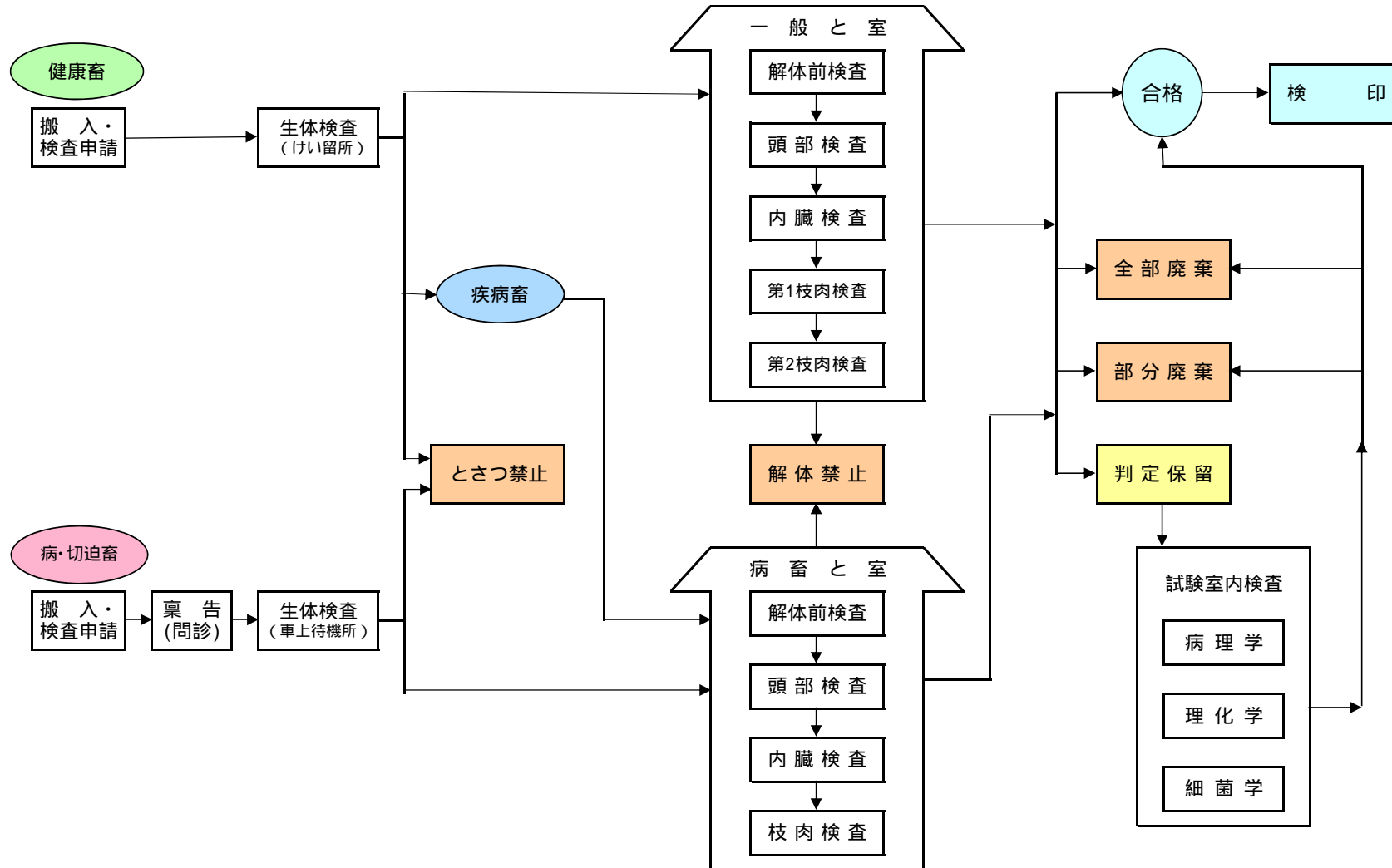
項 目 畜 種	と 場 使 用 料		解 体 手 数 料		
	時 間 内	時 間 外	一般解体料	事 故 畜 解 体 料	
				時 間 内	時 間 外
牛・種雄牛	2,500	5,000	4,580	7,580	9,330
とく	1,750	3,650	3,150	5,150	6,270
乳とく	1,050	2,350	1,310	2,310	3,110
馬・種雄馬	1,500	4,000	4,080	7,080	8,830
豚大貫	700	2,000	2,100	4,100	5,800
豚	700	2,000	1,160	2,160	2,960
めん羊・山羊	350	1,000	630	1,150	1,800

5 県内のと畜場



と畜場番号	と畜場名	運営形態	備考
	太良食肉センター	組合	昭和46年7月開設
	佐賀県食肉センター	一般社団法人	昭和56年1月開設

6 と畜検査フロー



24か月齢以上の神経症状を呈する牛、めん羊・山羊については、頭部検査後、延髄を採取し、TSE（BSE）スクリーニング検査を実施。

第2章 検査事業

1 検査事業の概要

当検査所は、食肉の安全確保を図るため、家畜疾病等の排除を行うとともに、と畜場内の処理工程における食肉の衛生的取扱いについて監視指導を行っている。

さらに、食肉、鶏卵等の残留有害物質検査、枝肉の指標細菌数の他に、腸管出血性大腸菌、サルモネラの検査等を実施した。

(1) と畜検査頭数の推移

と畜頭数は、ここ数年微減している。

今年度の総検査頭数は115,531頭で、前年度と比較して0.4% (429頭)の減少である。

畜種別にみると牛5,418頭、とく3頭、馬1頭、豚110,109頭となっており、牛・とくは前年度と比較して1.6% (86頭)、豚は前年度と比較して0.3% (344頭)減少している。

(2) と畜検査頭数の内訳

肉用牛5,199頭、乳用牛219頭、とく3頭、馬1頭、豚110,109頭(佐賀県食肉センター94,257頭、太良食肉センター15,852頭)。総検査頭数に占める割合は牛・とくが4.7%、豚が95.3%である。

病畜として搬入された獣畜は587頭で総検査頭数の0.5%であり、畜種別では牛580頭、とく3頭、豚3頭、馬1頭であった。

(3) 検査結果に基づく措置

全部廃棄

全部廃棄頭数は、牛71頭、豚204頭、計275頭であった。

牛は、白血病が23頭、膿毒症が15頭、尿毒症が11頭、全身性の変性が8頭、敗血症が7頭、高度の水腫が5頭、高度の黄疸が1頭、全身性の炎症が1頭であった。

豚は、膿毒症が145頭、敗血症が27頭、豚丹毒が18頭、全身性の変性が9頭、全身性の腫瘍が2頭、高度の黄疸が1頭、全身性の炎症が1頭、白血病が1頭であった。

部分廃棄

牛・とく・馬の部分廃棄件数の器官別内訳は、呼吸器系16.5%、循環器系2.0%、消化器系56.2%、泌尿生殖器系18.8%、運動器系及びその他6.5%であった。豚の部分廃棄件数の器官別内訳は、呼吸器系58.2%、循環器系7.4%、消化器系30.9%、泌尿生殖器系2.0%、運動器系及びその他1.4%であった。

(4) 病畜の検査状況

病畜の検査結果に基づく疾患の分類は、呼吸器系疾患17.5%、循環器系疾患0.5%、肝疾患16.6%、消化器系疾患9.6%、泌尿器系疾患4.6%、生殖器系疾患6.3%、運動器系疾患19.2%、その他の疾患14.7%、全部廃棄11.0%であった。

(5) BSE検査

平成29年4月1日からの健康牛のBSE検査廃止に伴い、24か月齢以上の牛のうち疾病鑑別の観点から検査が必要であると判断した牛(症状を呈する牛)のみ検査を実施した。今年度は46頭検査を行い、全頭陰性であった。

(6) 精密検査

と畜場での生体及び解体後の検査で精密検査を要するものについては、試験室において病理学的、理化学的、細菌学的検査を実施した。

(7) 衛生管理指導

佐賀県食肉センターで4回、太良食肉センターで1回の立入検査を実施した。と畜場法に基づく衛生管理が適切に実施されているかの確認、指導を行うとともに、衛生講習会を実施することにより、従事者の衛生に対する意識向上を図った。

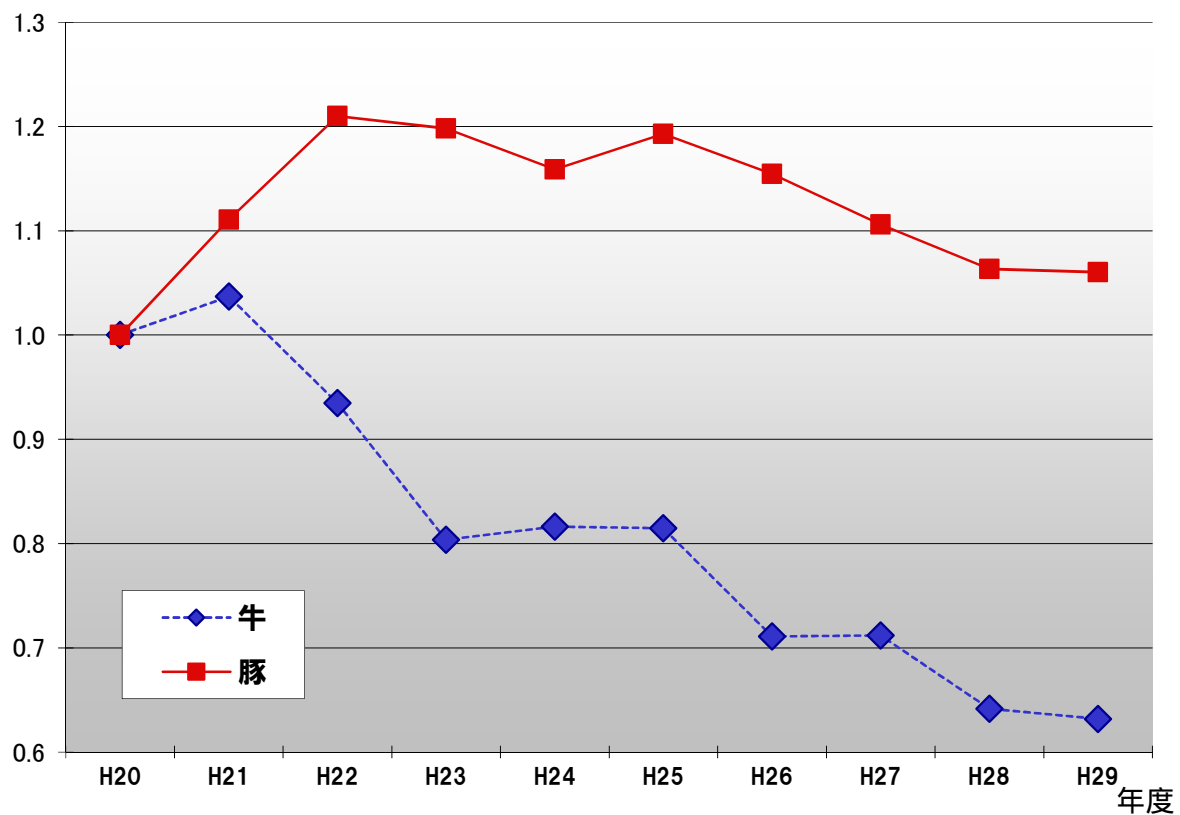
2 検査統計

と畜検査頭数

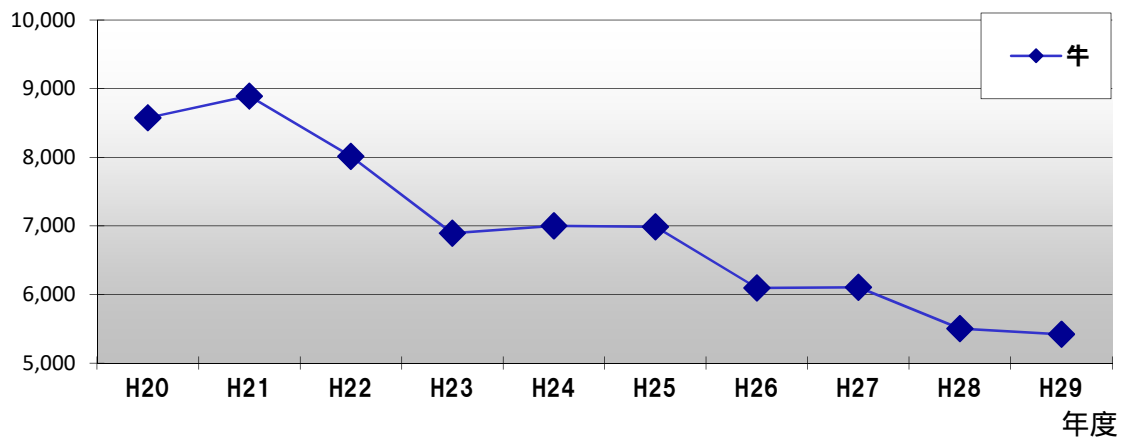
(1) と畜検査頭数の推移

年度	畜種	牛	とく	馬	豚	めん羊・山羊	計
平成20年度		8,575	10	16	103,858	1	112,460
平成21年度		8,891	5	19	115,343	1	124,259
平成22年度		8,014	11	12	125,664	0	133,701
平成23年度		6,890	3	3	124,449	0	131,345
平成24年度		6,998	11	1	120,367	0	127,377
平成25年度		6,986	12	0	123,890	0	130,888
平成26年度		6,096	7	0	119,898	0	126,001
平成27年度		6,103	3	0	114,864	0	120,970
平成28年度		5,500	7	0	110,453	0	115,960
平成29年度		5,418	3	1	110,109	0	115,531

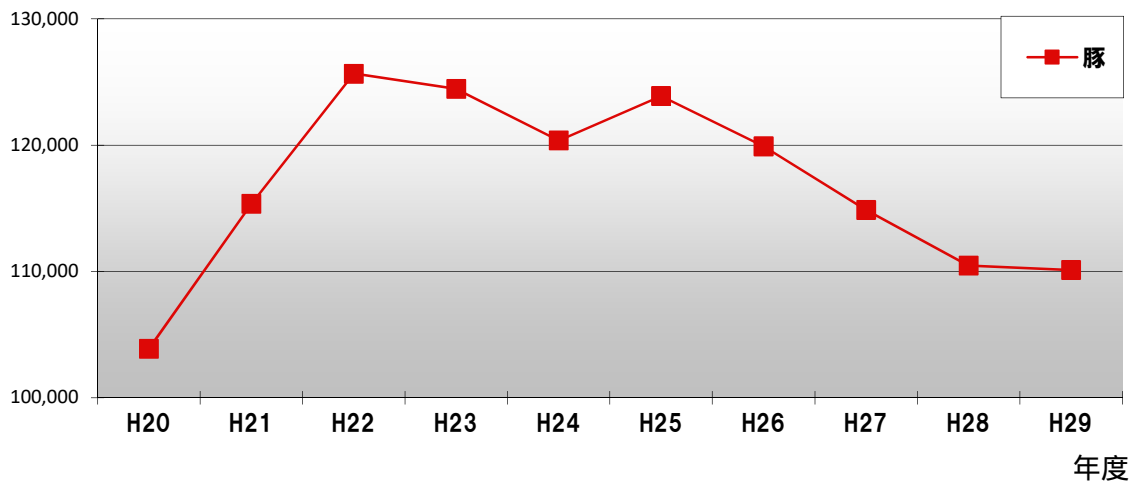
平成20年度の検査頭数を1.0とした場合の牛豚のと畜検査頭数の増減比較



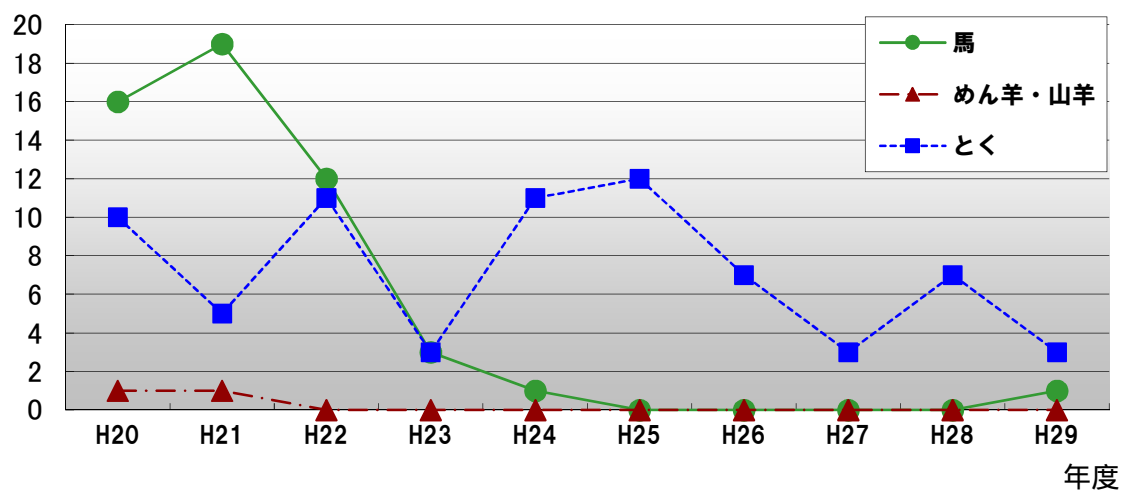
検査頭数 牛



検査頭数 豚



検査頭数 とく・馬・めん羊・山羊



(2) と畜検査頭数の内訳

と畜場別・月別と畜検査頭数(平成29年度)

(県計)

畜種	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
肉用牛	425	393	389	446	393	437	416	517	526	395	456	406	5,199
乳用牛	13	17	17	12	33	23	20	20	25	14	10	15	219
とく	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1	3
馬	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
豚	8,882	8,685	8,842	8,786	9,366	9,154	9,476	9,957	10,012	9,064	8,517	9,368	110,109
めん羊	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山羊	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	9,320	9,095	9,248	9,245	9,793	9,614	9,912	10,494	10,563	9,474	8,983	9,790	115,531

(佐賀県食肉センター)

畜種	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
肉用牛	425	393	389	446	393	437	416	517	526	395	456	406	5,199
乳用牛	13	17	17	12	33	23	20	20	25	14	10	15	219
とく	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1	3
馬	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
豚	7,608	7,328	7,532	7,370	8,089	7,877	8,034	8,546	8,647	7,749	7,341	8,136	94,257
めん羊	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山羊	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	8,046	7,738	7,938	7,829	8,516	8,337	8,470	9,083	9,198	8,159	7,807	8,558	99,679

(太良食肉センター)

畜種	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
豚	1,274	1,357	1,310	1,416	1,277	1,277	1,442	1,411	1,365	1,315	1,176	1,232	15,852
めん羊	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山羊	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	1,274	1,357	1,310	1,416	1,277	1,277	1,442	1,411	1,365	1,315	1,176	1,232	15,852

月別時間外検査頭数

(県計)

畜種 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
牛	1	8	2	4	5	8	6	3	11	10	6	7	71
とく													0
馬													0
豚													0
めん羊・山羊													0
計	1	8	2	4	5	8	6	3	11	10	6	7	71

月別病畜検査頭数

(県計)

(時間外含む)

畜種 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
牛	38	40	45	47	64	53	55	48	59	41	40	51	581
とく				1								1	2
馬					1								1
豚				1									1
めん羊・山羊													0
計	38	40	45	49	65	53	55	48	59	41	40	52	585

(3) 検査結果に基づく措置状況

と畜検査措置別頭数

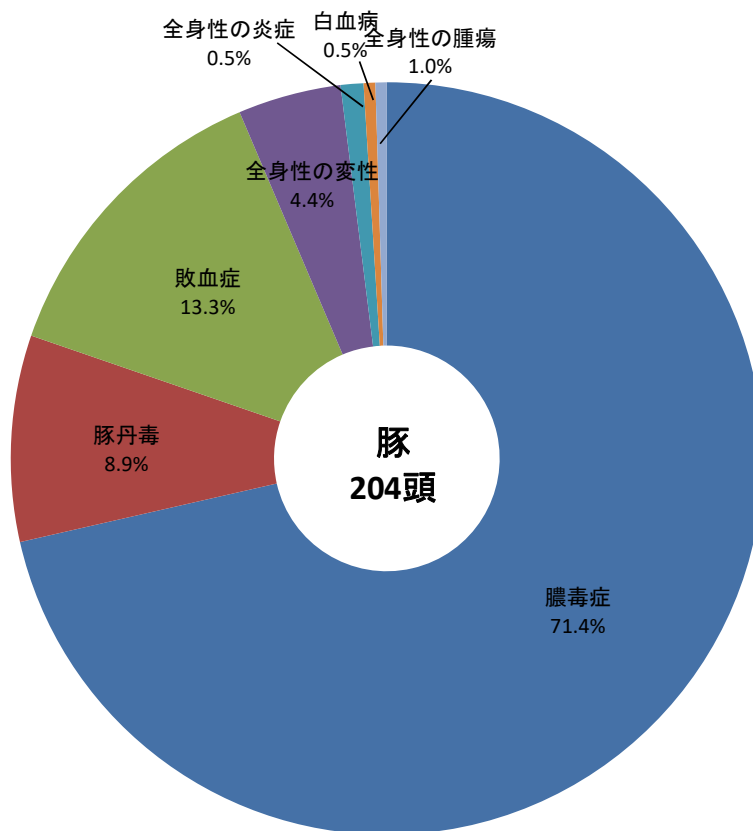
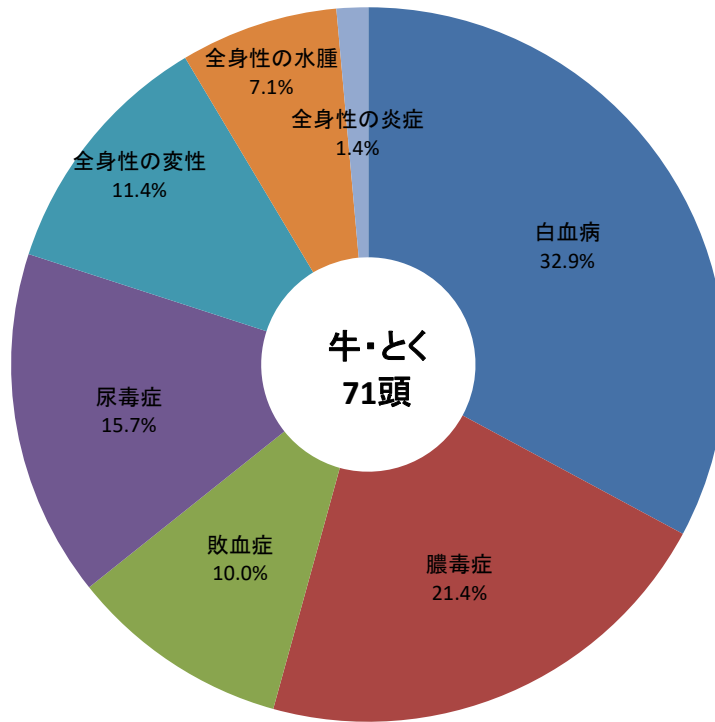
	牛	とく	馬	豚		めん羊 山羊	佐賀県 食肉セ ンター 計	太良 食肉セ ンター 計	県 計	
				佐賀県 食肉セ ンター	太良 食肉セ ンター					
と畜検査頭数	5,418	3	1	94,257	15,852	0	99,679	15,852	115,531	
措 置 頭 数	とさつ解体禁止	0	0	0	0	0	0	0	0	
	全部廃棄	71	0	0	86	118	0	157	118	275
	部分廃棄	3,788	3	1	71,881	11,994	0	75,673	11,994	87,667
	計	3,859	3	1	71,967	12,112	0	75,830	12,112	87,942

太良食肉センターは、H29年度は豚のみ

病名別全部廃棄頭数

病 名	畜 種						計
	牛	とく	馬	豚	めん羊 山羊		
豚 丹 毒				18		18	
膿 毒 症	15			145		160	
敗 血 症	7			27		34	
尿 毒 症	11					11	
高 度 の 黄 疸	1			1		2	
高 度 の 水 腫	5					5	
全 身 性 の 腫 瘍				2		2	
全 身 性 の 炎 症	1			1		2	
全 身 性 の 変 性	8			9		17	
白 血 病	23			1		24	
豚 赤 痢						0	
悪 性 水 腫						0	
計	71	0	0	204	0	275	

病名別全部廃棄の割合



病名別部分廃棄頭数

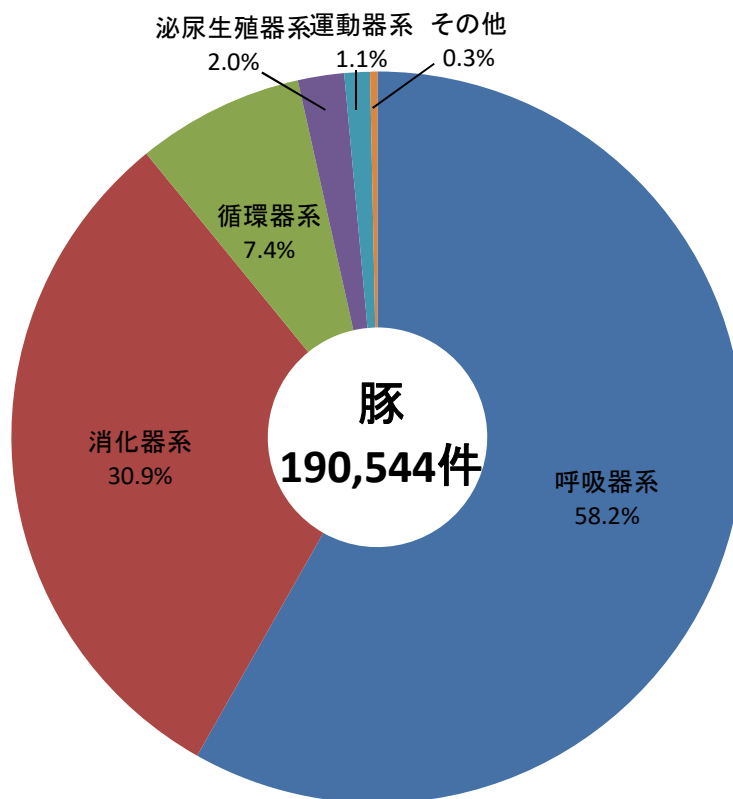
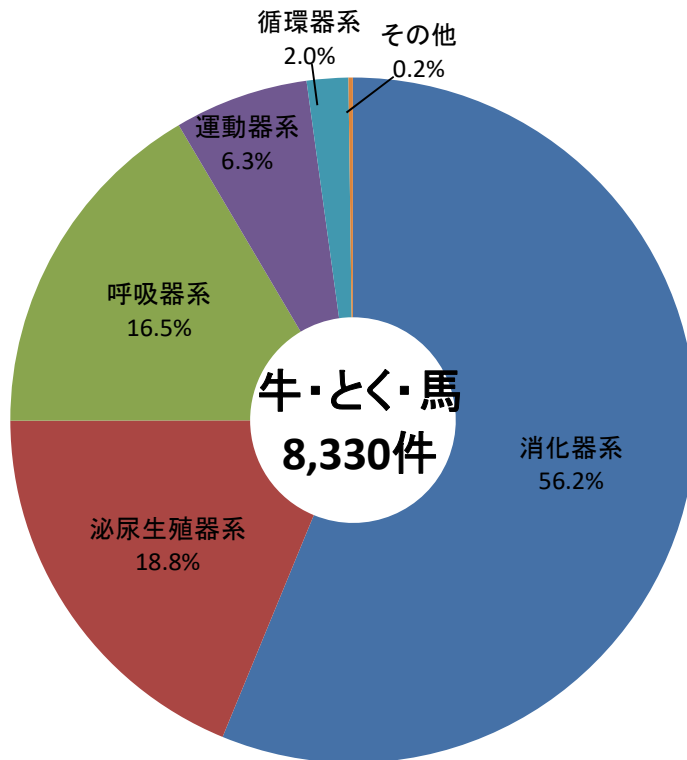
病名		畜種		とく	馬	豚	めん羊 山羊	計
		牛						
呼吸器系	鼻炎							0
	肺炎	469		1	5,963			6,433
	S E P 軽度				42,593			42,593
	S E P 重度				10,127			10,127
	へモ肺炎				738			738
	肺膿瘍	34			2,854			2,888
	肺気腫	57						57
	豚肺虫症							0
	胸膜炎	704			31,278			31,982
	化膿性胸膜炎	12			319			331
	横隔膜炎	38			16,977			17,015
	横隔膜膿瘍	61			41			102
	肺充血	1						1
	呼吸器系の腫瘍	1						1
	呼吸器系の奇形							0
	その他							0
小計	1,377	0	1	110,890	0		112,268	
循環器系	心筋炎	6		1	18			25
	心臓肥大	1			262			263
	心外膜炎	92			8,423			8,515
	心筋変性	13			336			349
	創傷性心膜炎							0
	心筋出血	13			9			22
	心内膜炎				6			6
	心臓の奇形							0
	脾包膜炎	8			4,905			4,913
	脾臓の腫瘍				1			1
	捻転脾				14			14
	脾出血性梗塞				4			4
	その他	29			94			123
小計	162	0	1	14,072	0		14,235	

病名	畜種	畜種					計
		牛	とく	馬	豚	めん羊 山羊	
消化器系	胃 炎	273			4,923		5,196
	胃 潰瘍	1					1
	小腸 炎	234	1		7,185		7,420
	大腸 炎	141	1		10,203		10,345
	腸 ヘルニア				1,256		1,256
	非定型抗酸菌症				90		90
	腸間膜脂肪壊死	978			1		979
	直腸 脱	2			15		17
	腸 気泡症				9		9
	腹 膜 炎	30			4,947		4,977
	腹 膜 膿瘍	14			187		201
	豚 回虫症						0
	肝 炎	490		1	3,165		3,656
	肝 包膜 炎	254			8,468		8,722
	間質性肝炎				10,480		10,480
	退色肝				1,194		1,194
	肝 出血	1,140			353		1,493
	鋸屑肝	561					561
	肝 膿瘍	182			31		213
	胆 管 炎	143			2		145
	肝 硬変	3			12		15
	肝 富脈斑	69					69
	肝 の 変性	20			2		22
	囊 胞 肝	2			1		3
	肝 纖維症						0
	肝ミコバクテリウム症						0
	肝 蛭 症	5					5
	脾 臓 水腫				398		398
	消化器系の腫瘍						0
	消化器系の奇形						0
	寄生虫症						0

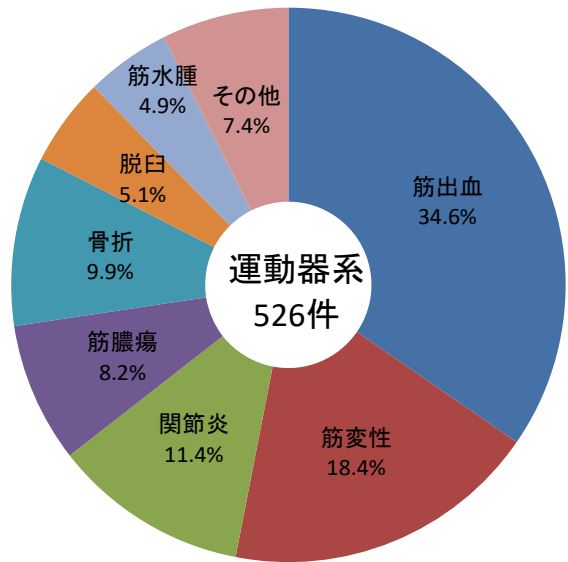
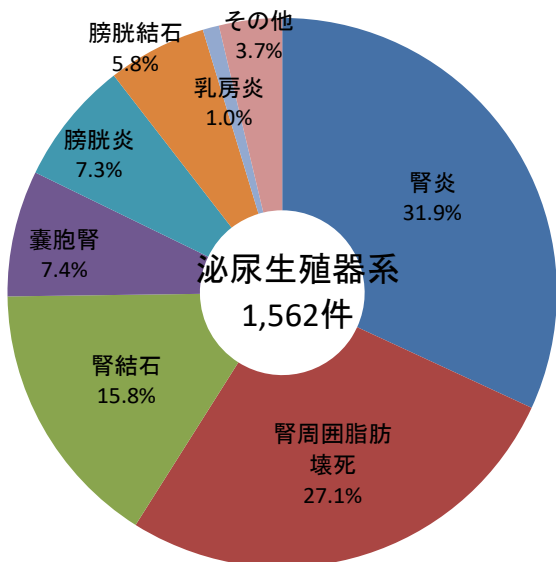
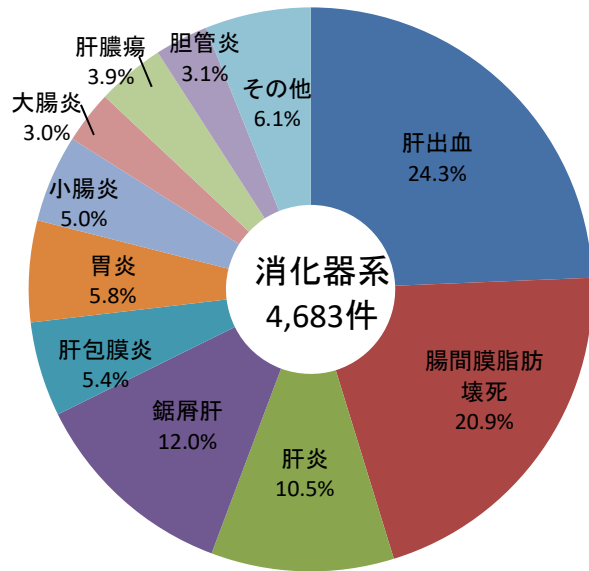
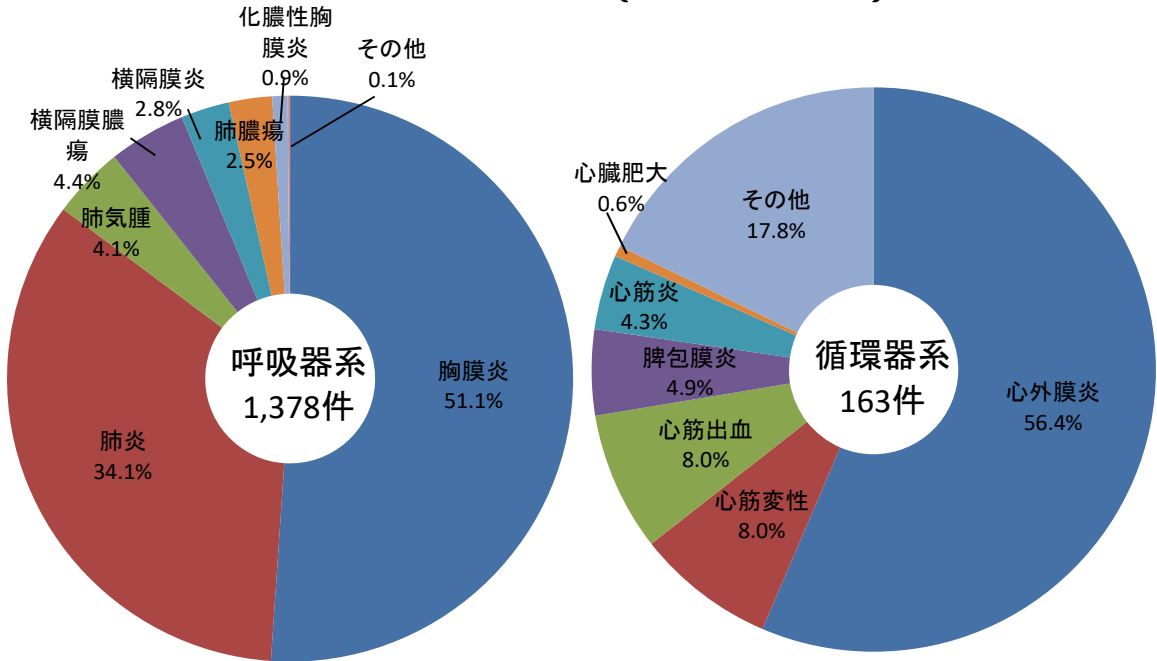
病名	畜種	牛	とく	馬	豚	めん羊 山羊	計
消化器系	肝小葉間静脈炎	39					39
	肝砂粒症						0
	寄生虫性肝炎				6,003		6,003
	その他	99			1		100
	小計	4,680	2	1	58,926	0	63,609
泌尿生殖器系	腎炎	497	1		1,481		1,979
	腎結石	247					247
	嚢胞腎	116			1,030		1,146
	腎芽腫						0
	腎の変性						0
	腎周囲脂肪壊死	423					423
	膀胱炎	113	1		869		983
	膀胱結石	90	1		142		233
	尿道炎	1					1
	尿道結石	2					2
	生殖器奇形						0
	卵巣嚢腫	7			12		19
	子宮炎	24			231		255
	子宮蓄膿症	4			3		7
	子宮・膣脱	4			7		11
	妊娠子宮	11			79		90
	乳房炎	15			43		58
	後産停滞	3					3
	上記以外の炎症	1					1
	上記以外の腫瘍						0
化膿性膀胱炎	1					1	
小計	1,559	3	0	3,897	0	5,459	
運動器系	関節炎	60			495		555
	脱臼	27			1		28
	骨折	29	3		68		100
	外傷	1			1		2

病名		畜種						計
		牛	とく	馬	豚	めん羊 山羊		
運 動 器 系	筋 炎	6					6	
	筋 変 性	97			148		245	
	筋 出 血	179	3		347		529	
	ス ポ ッ ト						0	
	筋 膿 瘍	43			921		964	
	筋 水 腫	26			3		29	
	脊 髄 膿 瘍	1			14		15	
	放 線 菌 症	4					4	
	蹄 葉 炎	2					2	
	上 記 以 外 の 炎 症	6			124		130	
	上 記 以 外 の 変 性	38			23		61	
	そ の 他	1					1	
	小 計	520	6	0	2,145	0	2,671	
	そ の 他	消化器以外の寄生虫症						0
黄 疸		2			2		4	
火 傷							0	
皮 下 膿 瘍		15			610		625	
皮 膚 メ ラ ノ ー マ							0	
白 内 障							0	
大 脳 皮 質 壊 死 症							0	
脳 炎							0	
眼 球 の 腫 瘍							0	
フ レ グ モ ー ネ							0	
メ ラ ニ ン 沈 着 症							0	
そ の 他		1			2		3	
小 計		18	0	0	614	0	632	
合 計	8,316	11	3	190,544	0	198,874		

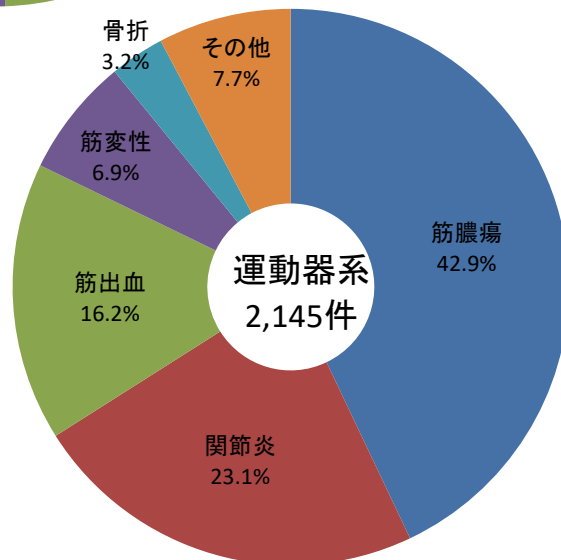
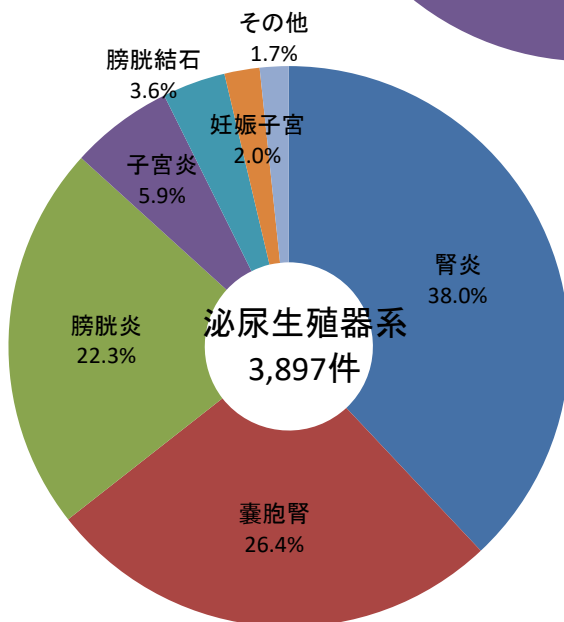
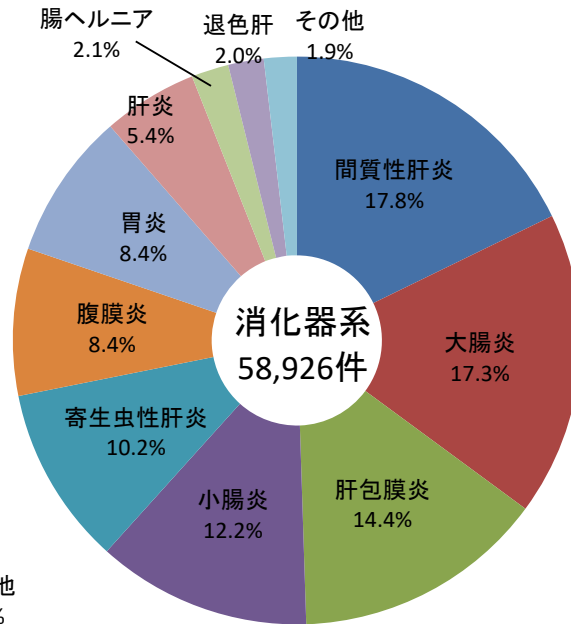
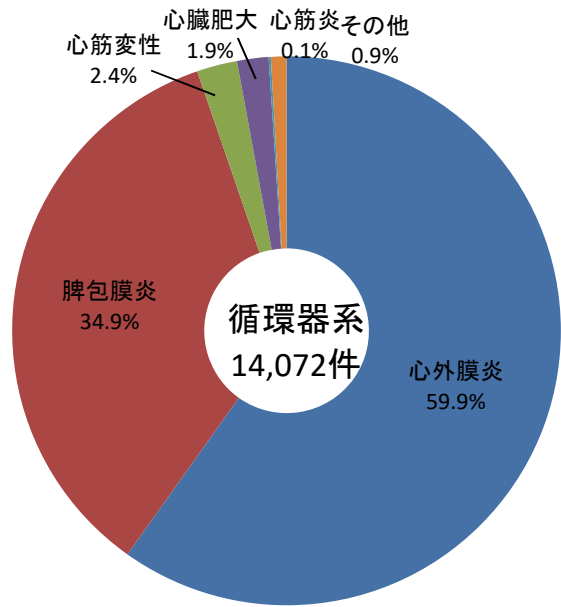
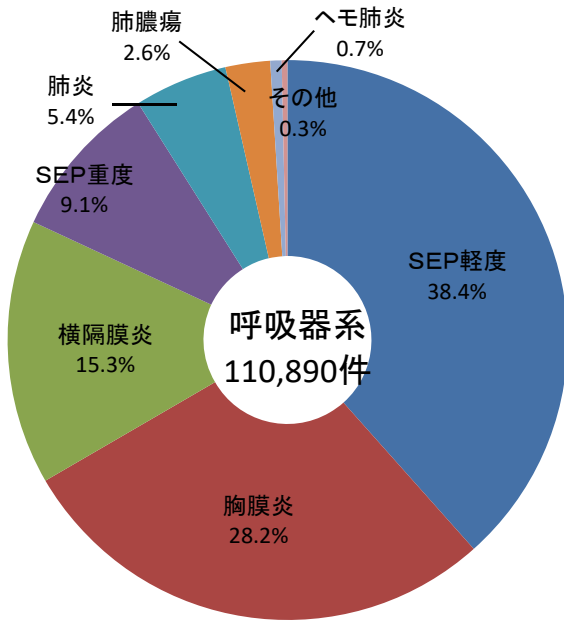
畜種別部分廃棄件数の割合



部分廃案件数の割合（牛・とく・馬）



部分廃棄件数の割合（豚）



(4) 病畜の検査状況 (県計頭数)

病名別分類

病 名	検 査 結 果			
	牛		とく	豚
	時間内	時間外	時間内	時間内
肺 炎 ・ 肺 膿 瘍	79	14		
肺 気 腫 ・ 肺 水 腫	1			
胸 膜 炎 ・ 横 隔 膜 炎	8			
肝 炎 ・ 肝 膿 瘍 ・ 胆 管 炎	78	12		
肝 硬 変 ・ 肝 出 血 ・ う っ 血	6			
肝 蛭 症				
急 性 ・ 慢 性 鼓 脹 症	1			
胃 炎 ・ 胃 腸 炎 ・ 胃 潰 瘍	13	2		
第 四 胃 変 位	2	2		
腸 炎 ・ 腸 捻 転	26	1		
直 腸 脱 (含 ヘルニア)		1		
腹 膜 炎	5	1		
腎 炎	8			
尿 石 症 (腎 ・ 膀 胱 結 石)	9	2		
膀 胱 炎	7			
子 宮 内 膜 炎 ・ 子 宮 蓄 膿 症	5			
子 宮 ・ 膣 脱	2			
難 産 ・ 早 産	2			
産 前 ・ 産 後 起 立 不 能	14	1		
乳 房 炎 (含 壊 疽 性)	11			
筋 肉 炎 (含 膿 瘍)	6	2		
筋 肉 水 腫				
筋 肉 変 性		1		
筋 肉 出 血	3			
関 節 炎	32	2		
脱 臼 ・ 亜 脱 臼 ・ 捻 挫	22	4		
骨 折	18	6	2	
打 撲 傷				
趾 間 腐 爛 ・ 蹄 葉 炎	10			

病名	検査結果			
	牛		とく	豚
	時間内	時間外	時間内	時間内
腰 痠 ・ 腰 麻 痺	6	2		
熱 射 病 ・ 日 射 病	3			
放 線 菌 症	2			
脂 肪 壊 死 症	19			
そ の 他 の 疾 病	9	4		
著 変 な し	37	4		
膿 毒 症	14			
敗 血 症	4	2		
尿 毒 症	8	3		
高 度 の 黄 疸	1			
白 血 病	19			
全 身 性 の 変 性	8			
全 身 性 の 腫 瘍				
計	498	66	2	0

疾患別分類

疾患の分類	検査結果			
	牛	とく	豚	合計
呼 吸 器 系 疾 患	102 (18.1%)			102 (18.0%)
肝 疾 患	96 (17.0%)			96 (17.0%)
消 化 器 系 疾 患	54 (9.6%)			54 (9.5%)
泌 尿 器 系 疾 患	26 (4.6%)			26 (4.6%)
生 殖 器 系 疾 患	35 (6.2%)			35 (6.2%)
運 動 器 系 疾 患	106 (18.8%)	2 (100%)		108 (19.1%)
そ の 他 の 疾 患	86 (15.2%)			86 (15.2%)
全 部 廃 棄	59 (10.5%)			59 (10.4%)
計	564	2	0	566

(5) B S E スクリーニング検査結果

平成29年4月～平30年3月

区 分	検 査 頭 数	陰 性	陽 性
生後24か月齢以上で神経症状等を呈する牛	46	46	0
めん羊	0	0	0
山羊	0	0	0
合 計	46	46	0



(6) 精密検査

病名別検査実施状況

病名	検査頭数						検査件数							疾病決定頭数						
	牛	とく	馬	豚	めん羊 山羊	計	細菌検査			病理 検査	理化学 検査	寄生虫 原虫 その他	BSE 検査	計	牛	とく	馬	豚	めん羊 山羊	計
							鏡検	培養	同定											
豚丹毒				78		78	358	982	130					1,470				18		18
膿毒症	9			2		11	163	156	1					320	8			1		9
敗血症	8			34		42	618	657	10					1,285	7			27		34
悪性水腫																				
尿毒症	33					33					41			41	10					10
黄疸	18			3		21					22			22	1			1		2
水腫																				
腫瘍	22			3		25				400	184			584				2		2
全身性の炎症																				
変性萎縮																				
白血病	2					2				21				21	23			1		24
B S E	46					46							46							
その他	5			14		19				38	8			46	1			2		3
計	143			134		277	1,139	1,795	141	459	255		46	3,835	50			52		102

検査対象：24か月齢以上のうち疾病鑑別の観点から検査が必要であると判断した牛

食品衛生法に基づく有害物質残留検査（厚生労働省モニタリング検査）

検体品名	牛		豚		鶏		はちみつ	養殖魚	乳	計
	筋肉	腎臓	筋肉	腎臓	筋肉	卵				
検体数	25	25	35	35	31	16	10	6	4	187
検査延件数	204	25	281	35	331	96	10	6	4	992
陽性数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
陰性数	25	25	35	35	31	16	10	6	4	187

微生物学的な簡易検査法、高速液体クロマトグラフィーを用いた残留抗生物質等の検査

食品衛生法に基づく有害物質残留検査（独自モニタリング検査）

畜種	牛		とく		馬		豚		めん羊 山羊		計
	筋肉	腎	筋肉	腎	筋肉	腎	筋肉	腎	筋肉	腎	
検査頭数	132	0	0	0	0	0	139	0	0	0	271
検査延件数	132	0	0	0	0	0	139	0	0	0	271
陽性数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
陰性数	132	0	0	0	0	0	139	0	0	0	271

微生物学的な簡易検査法、高速液体クロマトグラフィーを用いた残留抗生物質等の検査

食中毒菌汚染対策事業

検査部位 検査項目	牛				豚	その他 (施設器具等)	合計
	枝肉	内臓	糞便	小計	枝肉		
腸管出血性大腸菌	20	0	0	20	0	0	20
サルモネラ	20	0	0	20	40	0	60
一般細菌	35	0	0	35	52	5	92
大腸菌群	35	0	0	35	52	5	92
E.coli	35	0	0	35	52	5	92

第3章 食鳥肉衛生指導事業

1 県内食鳥処理場位置図



区分	番号	食鳥処理場名	所在地	処理食鳥	年間処理羽数
大規模食鳥処理場		(株)佐賀ブロイラー	佐賀市	成 鶏	約 2 2 1 万羽
		トリゼン食鳥肉協同組合	唐津市	ブロイラー	約 5 7 6 万羽
		(株)ヨコオ巖木工場	唐津市	ブロイラー	約 4 4 9 万羽
		(株)JAフーズさが伊万里チキンフーズ工場	伊万里市	ブロイラー	約 6 9 2 万羽
		ありた(株)	西松浦郡有田町	ブロイラー	約 3 9 4 万羽
認定小規模		就労継続支援施設 東西食鶏加工	佐賀市	成 鶏	約 2 4 万羽
		山田処理場	唐津市	成 鶏	約 1 万 1 千羽

2 事業概要

食鳥検査制度発足当初（平成3年）から、大規模食鳥処理場（年間処理羽数が30万羽を超える施設）における食鳥検査を（公財）佐賀県食鳥肉衛生協会に委任している。

県内には、大規模食鳥処理場が5施設、認定小規模食鳥処理場が2施設あり、全食鳥処理場の処理羽数は、約23,575千羽である。

その内訳としては、大規模食鳥処理場が約23,319千羽で、認定小規模食鳥処理場が約256千羽であり、平成28年度に比べ、大規模食鳥処理場で約301千羽増加し、認定小規模食鳥処理場で約3千羽増加した。

当検査所では、食鳥肉の安全及び衛生確保を図るため、食鳥処理場の監視指導及び食鳥とたいの拭き取り検査並びに残留有害物質等の検査を実施するとともに、食鳥処理衛生管理者及び従事者を対象とした衛生講習会を開催し、施設の整備及び衛生管理等の改善指導に努めている。

また、県内の養鶏場で高病原性鳥インフルエンザが発生した場合は、（公財）佐賀県食鳥肉衛生協会及び各食鳥処理場へ随時情報提供を行い、速やかな情報共有及び注意喚起を行うとともに、防疫業務に従事する。

食鳥処理場等に対しては、引き続き感染食鳥の搬入防止や従事者の汚染防止等の周知徹底及び指導を行う。

(1)立入検査状況

処理場	施設数	立入回数	指導件数		
			構造設備	衛生管理等	計
検査対象施設 （大規模処理場）	5	15	1	30	31
確認対象施設 （認定小規模処理場）	2	6	1	14	15

(2)収去検査状況

収去検体数 （もも）	抗生物質	合成抗菌剤
	陽性数	陽性数
31	0	0

(3)拭き取り検査状況

検査項目	一般細菌	大腸菌群	サルモネラ	カンピロバクター	黄色ブドウ球菌
	1.0×10^3 cfu/cm ² 以上	陽性数	陽性数	陽性数	陽性数
施設数（7施設）	2	1	0	2	0
検体数（27検体）	3	2	0	3	0

検査対象施設 5施設、確認対象施設 2施設

食鳥とたい

(4) 食鳥検査及び確認状況

年度別羽数

(単位：羽)

検査対象施設	平成27年度	平成28年度	平成29年度
ブロイラー	21,308,063	20,939,259	21,112,462
成鶏	2,067,964	2,078,330	2,206,083
合計	23,376,027	23,017,589	23,318,545

確認対象施設	平成27年度	平成28年度	平成29年度
成鶏	261,257	253,392	255,940

月別羽数

(単位：千羽、以下四捨五入)

検査対象施設	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ブロイラー	1,274	1,798	1,719	1,727	1,721	1,732	1,851	1,836	2,065	1,795	1,722	1,870
成鶏	163	133	178	132	235	184	166	197	197	212	188	221
合計	1,437	1,931	1,897	1,859	1,955	1,917	2,017	2,033	2,262	2,007	1,911	2,092

確認対象施設	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
成鶏	21	21	22	21	20	22	21	21	24	20	19	22

食鳥検査に基づく措置（検査対象施設）

1) 措置羽数

(単位：羽)

種類 措置	ブロイラー	成鶏	合計
検査羽数	21,112,462	2,206,083	23,318,545
合格	20,230,496	2,183,201	22,413,697
解体禁止	103,883	0	103,883
全部廃棄	205,127	22,882	228,009
一部廃棄	572,956	0	572,956

2) 措置の理由

(単位：羽)

種類	ブロイラー			成鶏			合計		
	検査羽数	21,112,462			2,206,083			23,318,545	
措置区分	禁止	全部廃棄	一部廃棄	禁止	全部廃棄	一部廃棄	禁止	全部廃棄	一部廃棄
マレック病	0	2,185	0	0	0	0	0	2,185	0
サルモネラ病	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大腸菌症	0	43,569	0	0	0	0	0	43,569	0
ブドウ球菌症	0	0	0	0	0	0	0	0	0
敗血症	0	0	0	0	0	0	0	0	0
変性	21,290	18,488	72,364	0	1,668	0	21,290	20,156	72,364
尿酸沈着症	0	0	0	0	0	0	0	0	0
水腫	0	0	0	0	1	0	0	1	0
腹水症	12,773	20,304	0	0	0	0	12,773	20,304	0
出血	0	193	40,130	0	0	0	0	193	40,130
炎症	0	91,984	460,461	0	7,259	0	0	99,243	460,461
萎縮	0	0	0	0	0	0	0	0	0
腫瘍	0	246	1	0	6,386	0	0	6,632	1
黄疸	0	45	0	0	0	0	0	45	0
外傷	0	14	0	0	0	0	0	14	0
削瘦及び発育不良	69,576	20,782	0	0	5,127	0	69,576	25,909	0
放血不良	244	4,106	0	0	2,441	0	244	6,547	0
湯漬過度	0	3,208	0	0	0	0	0	3,208	0
その他	0	3	0	0	0	0	0	3	0
合計	103,883	205,127	572,956	0	22,882	0	103,883	228,009	572,956
措置率(%)	0.49%	0.97%	2.71%	0.00%	1.04%	0.00%	0.45%	0.98%	2.46%

確認に基づく措置(確認対象施設)

(単位：羽)

措置		確認羽数 (255,940羽)	措置率(%)
生体の状況	廃棄	0	0.00%
体表の状況	全部廃棄	926	0.36%
	一部廃棄	0	0.00%
体壁の内側面の状況	廃棄	0	0.00%
内臓の状況	当該臓器のみ廃棄	896	0.35%
	内臓全部廃棄	0	0.00%
合計	全部廃棄	926	0.36%
	一部廃棄	896	0.35%

第4章 調査研究事業

1 調査・研究・報告の概要

学会発表

年月日	学 会 名 等	演 題 名
H29.11.1～11.2	全国食肉衛検査所協議会病理部会研修会	牛の延髄の腫瘍

演 題：牛の延髄の腫瘍

機 関 名：佐賀県食肉衛生検査所 氏 名：丸田 麻代

動 物 名：牛 品種：黒毛和種 性別：去勢 年齢：1 歳

病 歴：と畜日の1週間前から起立不能を呈し、度々痙攣を起こしていた。また、食欲不振、緑褐色泥状便といった症状を呈しており、「肝炎」の診断名で病畜として搬入された。

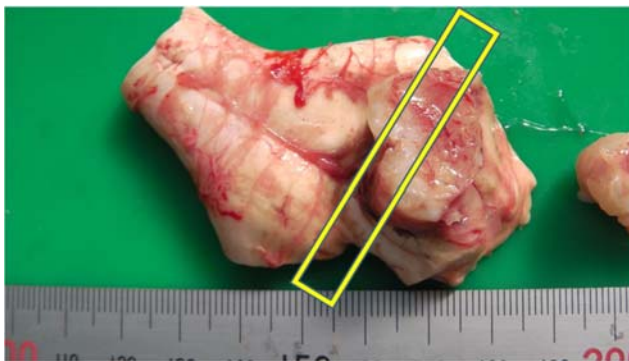
生 体 所 見：栄養状態はやや消瘦、起立不能の状態での搬入された。

内 臓 所 見：延髄背側に直径1.5cmの白色腫瘍を認めた。腫瘍は膜様構造物で延髄に固着しており、断面は白色で骨様硬性であった。その他臓器は、心外膜炎、心筋出血、肺炎、胸膜炎、横隔膜炎、肝包膜炎、第四胃炎、膀胱炎、頬部筋変性を認めた。

組 織 所 見：腫瘍は重層扁平上皮、一部多列線毛上皮に覆われていた。腫瘍内部では脂肪組織、末梢神経組織がみられ、脂肪組織内には腺房と導管様の管腔から成る小葉構造を認めた。腺房は漿液腺とアルシアン青、PAS陽性の粘液腺で構成されていた。また、一部では類骨の形成を認めた。腫瘍の境界は、線維性結合組織から非腫瘍の延髄組織に移行していた。

固 定 方 法：10%中性緩衝ホルマリン

切り出し部位（下図）



行政処分： 全部廃棄 ・ 一部廃棄（腫瘍）

組織診断名：牛の延髄の成熟奇形腫

疾病診断名：牛の延髄の成熟奇形腫

2 研修・会議等参加状況

時 期	研 修 会 等 の 内 容	場 所
H29.5.26	全国食肉衛生検査所協議会ブロック代表等所長会議及び理事会	東 京 都
H29.6.23	全国食肉衛生検査所協議会厚生労働省食肉衛生ネットワーク運営委員会	東 京 都
H29.7.11 ~ 7.13	指名検査員業務の現地研修	岩 手 県
H29.7.12 ~ 7.13	全国食肉衛生検査所所長会議 全国食肉衛生検査所協議会全国大会	兵 庫 県
H29.8.22	死亡牛適正処理推進協議会	佐 賀 県
H29.10.5 ~ 10.6	全国食肉衛生検査所協議会理化学部会全国幹事会 理化学部会総会及び研修会	栃 木 県
H29.10.15	九州地区獣医師大会及び獣医学術九州地区学会	沖 縄 県
H29.10.26 ~ 10.27	九州地区食肉衛生検査所協議会大会	長 崎 県
H29.11.1 ~ 11.2	全国食肉衛生検査所協議会病理部会役員会 病理部会総会及び研修会	神 奈 川 県
H29.11.9 ~ 11.10	HACCP導入に関する指導・検証の平準化に資する現地研修会	大 分 県
H29.11.15 ~ 11.16	対米等牛肉輸出に係る関係県会議	岩 手 県
H29.11.28 ~ 11.29	全国食肉衛生検査所協議会微生物部会全国幹事会 微生物部会総会及び研修会	神 奈 川 県
H29.12.1	全国食肉衛生検査所協議会ブロック代表等所長会議及び理事会	東 京 都
H29.12.15	食品衛生規制等の見直しに向けた検討状況に関する説明会	福 岡 県
H30.1.22 ~ 1.24	食肉及び食鳥肉衛生技術研修会・研究発表会	東 京 都
H30.2.10 ~ 2.12	日本獣医師会獣医学術年次大会	大 分 県

第5章 その他の事業

1 佐賀大学との調査研究

と畜検査における病理学的調査研究を佐賀大学医学部と実施しており、毎週1回、1名の検査員が佐賀大学医学部病理学教室で、調査研究及び技術の研鑽に努めている。

2 食肉に関する衛生教育及び施設研修等

畜産食品の需要が高まる今日、より一層の食肉の安全確保を図るため、関係団体の共励会及び食肉センター職員への講習会等での衛生指導を実施し、食肉衛生の向上に努めている。

対 象 者	実施回数	参加者数	備 考
佐賀牛枝肉共励会	1回	200名	衛生指導
佐賀県畜産共進会	1回	200名	衛生指導
畜産公社管理者・従業員	10回	計346名	と畜場施設の衛生管理講習会
太良食肉販売協同組合管理者・従業員	1回	12名	と畜場施設の衛生管理講習会
食鳥処理衛生管理者・従業員	7回	91名	食鳥処理施設の衛生管理講習会
計	20回	849名	

白衣、衛生キャップ着用及び手洗いに関する衛生指導

3 と畜検査結果のフィードバック

安全な食肉の生産供給のため、生産者、と畜場設置者及び家畜保健衛生所等との連携を密にし、と畜検査結果データをフィードバックすることにより、生産段階で活用され、生産から流通、消費に至る総合的な食肉の安全確保に寄与している。

4 研究機関等への協力

大学などから研究材料、疾病調査及び教育教材など材料採取等の依頼があったものについては、積に協力している。

調 査 研 究 機 関 等	部 位
出荷団体（JA）	豚の頭部及び肺
佐賀県衛生薬業センター	豚の血液
佐賀県家畜保健衛生所（西部、中部、北部）	豚の血液
佐賀県畜産試験場	牛の卵巣
佐賀大学	牛の卵巣
佐賀大学	豚の甲状腺